

年 組 名前：

風林火山

「山梨県一周の旅」の話聞いた。一般向けに販売されたツアー企画ではない。県内の小学校が昨春秋に実施した修学旅行の話だ▼日程は2泊3日。一行は身延・甲斐黄金村湯之奥金山博物館をスタートし、身延山を経て北杜・清里高原へ。2日目は昇仙峡、山梨・笛吹川フルーツ公園、都留・県立リニア見学センター、河口湖を巡り、富士吉田市内に宿泊。最終日は富士急ハイランドを楽しんだ▼ホテルの夕食時にコース料理が出た日も。子どもたちがその場でテーブルマナーを学ぶ場面もあったという▼コロナ禍で東京方面を避けて企画された時計回りに県内を巡る旅。現在は中学1年になった参加者の一人は「最初は東京方面に行けないと聞いて少しショックだった」と語りつつも、「山梨県内でも行ったことのない場所に行けたので本当に楽しかった」と振り返る▼コロナ禍で3度目の修学旅行シーズンを迎え、県内の小学校では行き先を東京方面に戻す動きがあるという。保護者らの間に「コロナ前のように東京方面で、修学旅行の思い出を」との声があるのは想像に難くない。学校側は旅の実現に向け、移動や見学時の感染防止対策に心を砕く▼一方、首都圏の感染状況が見通せないとして、引き続き東京方面を避け長野県方面などへの旅を計画する学校も。行き先はどうかあれ、児童にとっては待ちに待った修学旅行。仲間と発見に満ちた楽しい旅を、と願う。(有)

(2022年6月8日付 山梨日日新聞1面)

問1

記事にある「山梨県一周の旅」は、小学校の修学旅行の話です。なぜ、県内のみ旅行になったのでしょうか。

.....

問2

参加者の一人は、この修学旅行を、どのように振り返りましたか。

.....

.....

問3

あなたが、2泊3日で山梨県内の旅行を計画する場合、どのような計画を立てますか。

.....

.....

.....